全珠連(珠算・暗算)検定
文部科学省後援　段位　級位
第416回　7月23日 施行

珠算広島

発行所
公益社団法人 全国珠算教育連盟 広島県支部
〒736-0082 広島市安芸区船越南3丁目25-16
電話 082-823-7535　FAX 082-824-0650
ホームページ http://web-g.jp/hiroshima88
発行者　支部長　堀尾政弘
発行人　広報部長　土佐岡奈美

新常任委員会・臨時総会で決定

新支部長に 堀尾政弘氏（安佐）を再選

執行部人事も再選し一致団結
70周年記念事業等に全力投球

堀尾　政弘氏

新役員人事と次年度予算案等を協議

4月2日（日）県珠算会館にて、議長に春名副支部長、議事録署名人に東、藤上監査委員を指名し、常任委員会と臨時総会並びに広島県珠算教育連盟の総会を並行して開催した。

会議は、コロナ終息に向かう中、新常任委員が出席し行われた。

新年度予算並びに役員改選等の重要案件もあり、よりよい緊張感の中で当日の晴天のごとく気持ち良く進められた。

当日の協議事項並びに主な決定事項は次のとおり。

（1）地区長・常任委員の承認について

地区からの届け出どおり承認。なお承認された常任委員及び地区長の氏名は2面に掲載

（2）新入会員の承認について（常任委員会議題）

提案された1号会員に五石万寿美（佐伯地区）2号会員に伊藤由美子（広島地区）4号会員に髙山勇次（安芸地区）の3氏を承認。紹介は次号に掲載

（3）令和5年度事業計画並びに収支予算（案）について（常任委員会・総会議題）

（4）広島県珠算教育連盟の事業と収支予算（案）について

関連する3号議案・4号議案は同時進行で行われた。支部長並びに福原猛会計担当から概要と数値の説明後、常任委員会と臨時総会で別々に承認。併せて、県教育連盟の事業と収支予算の協議も行い、原案どおり承認

承認された予算数値は、下記に掲載

（5）創立七〇周年事業について

記念誌を含め、原案の一部項目を修正し承認

正式案内は5月検定時に配布する。

その後は役員改選事項につき、仮議長を梶川眞秀顧問に依頼し審議が行われた。

（6）支部長・監査委員の選任について

支部長立候補者は堀尾政弘氏1名。支部長選任の同意を求め承認。

監査委員（定員2名）の選任においては、立候補者は東正文（因島）藤上好枝（福山）両氏が選任の同意を求め承認。

（7）代議員（定員3名）

3名が立候補、選任においては、1名は堀尾新支部長が優先し代議員を兼任。残る2名を伊藤博子（安佐）福原猛（広島）氏の選任の同意を求め承認。

以後、新常任委員会決議事項

（8）本部参与推薦について

浦部康造氏（福山）を承認

（9）支部執行部長の選任について

副支部長に春名渉子（安芸）伊藤博子（安佐）福原猛（広島）3氏への支部長からの推薦があり承認。執行部長においては、次の各氏への推薦があり承認

（敬称略）

◇総務部長　春名渉子◇総務・会計担当　福原猛◇競技部長・教場対策部長　伊藤博子◇検定部長　髙津貴子（尾三）◇研修部長　山戸喜弘（東広島）◇広報部長　土佐岡奈美（広島）◇青年部会長　福原猛。なお、各部の副部長・部員については各地区との調整後に次回常任委員会に提案

（10）県珠算教育連盟の役員選任について

会長に春名渉子氏の選任を承認

（11）理事選について

本部理事選挙立候補予定者（全国区2名、地方区1名）について3氏を推薦する。

祝 創立70周年

全珠連広島県支部は昭和28年（1953年）9月に創立され、今年で満70年の節目の年にあたります。

支部においては、この記念すべき創立七〇周年を皆さまとお祝いする会を9月10日（日）JR海田市駅前「サンピア・アキ」にて開催いたします。皆さまのご参加をお待ちします。

広島県議

松岡宏道氏

統一地方選挙（4月9日）
松岡宏道先生 ご当選おめでとうございます

第20回統一地方選で、支部推薦の松岡宏道先生が当選されました。益々のご活躍をお祈り申しあげます。

令和5年度 広島県選抜珠算競技大会

4月9日珠算会館

8月8日「国立京都国際会議場」で行われる全日本珠算選手権大会の支部代表選考会を兼ねた今大会は、久しぶりに活気に溢れた。なお、選手たちがそろばん県一を目標とする選手権においては、西山叶望選手が二連覇を飾るなど、多くの部門で熱戦が展開された。

春のそろばん広島県一 西山 叶望 選手
（安芸・安田女子高3年）

選手権者
西山叶望選手

選手権 小・中 最優秀賞 早川 茉穂 選手
（安芸・府中中2年）

選手権小・中最優秀
早川茉穂選手

〈各部の優勝者〉

窪田和貴選手
福山地区
広大附属福山中3年

中川航希選手
広島地区
皆実小6年

中川愛菜選手
広島地区
皆実小4年

選手たちは新学年での初の競技大会でもあり溌剌と臨み、明るい雰囲気で大会は進行された。

冒頭の開会式、選手宣誓で小学生の中川航希選手が、「今まで練習してきた成果を存分に発揮する思いと、関わってきた方々へ感謝の気持ち…」と宣誓し、競技は開始され、会場の空気は一気に張り詰めていった。

参加者は、団体26団体、四年生以下35名、小学校54名、中学校47名、選手権68名で、延べ204名。

個人総合成績は以下のとおり

四年生以下　中川愛菜（広島）、小学校　中川航希（広島）、中学校　窪田和貴（福山）、選手権　西山叶望（安芸）小・中最優秀賞　早川茉穂（安芸）が激戦を制した。

競技は選手権の部で久しぶりに1940点を記録するなど全体的にレベルが上昇。その中でも小中学生の活躍はめざましかった。

また、団体部門は四年生以下と小学校は福原珠算教室（広島）、中学校は梶谷暗算珠算塾（安芸）、選手権は広島翔洋高校が優勝した。

◎全日本選手権大会県代表推薦選手

▽小学校　中川　航希
▽中学校　早川　茉穂
▽高　校　西山　叶望
▽一　般　湊　春佳

選抜大会会場の珠算会館

その他の成績は次のとおり。

▼種目別読上暗算
四年生以下　加本紗悠（東広島）・小学校　早川佳慧（安芸）・中学校　窪田和貴（福山）・選手権　紙野聡実（広島）

▼種目別読上算
四年生以下　中川愛菜（広島）・小学校　中川航希（広島）・中学校　早川茉穂（安芸）・選手権　紙野大樹（安佐）

▼種目別フラッシュ暗算
四年生以下　加本紗悠（東広島）・小学校　村上貴一（安芸）・中学校　早川茉穂（安芸）・選手権　郷堀友菜（安芸）

広島県珠算選手権大会兼中国五県大会予選

7月9日（日）広島市南区皆実町・「広島県健康福祉センター」

締切日5月31日（水）

通常総会開催通知

令和5年度通常総会を開催いたします。ご出席くださいますようここにご案内とともにお願い申し上げます。

（本公告にて会員各位へのご通知に代えます）

記

一、日　時　令和5年7月30日（日）13時～
二、場　所　全珠連広島県珠算会館
三、議　題　令和4年度事業報告並びに収支決算の承認について
四、構成員　支部会則第6条に定める全社員（支部会員）
五、委任状　ご欠席時は、地区にご提出ください。

令和5年5月1日

公益社団法人全国珠算教育連盟広島県支部
支部長　堀尾　政弘

支部会員各位

中国五県正副委員長会 決定事項

五県の新旧正副委員長会が4月16日（日）鳥取県米子市で開催され、令和5年度の事業や収支予算、五県大会や次期本部理事推薦等の重要事項等の審議が行われた。

決定事項は次のとおり

（1）令和4年度事業仮報告並びに収支決算仮報告について

島根県支部から今年度の事業実施報告と収支について報告があり収支の原案を一部修正後に次回提案を了承

（2）令和5年度事業計画並びに収支予算案について

鳥取県支部から提案理由の説明があり、原案を一部修正後に次回提案を了承

（3）令和5年度中国五県珠算選手権大会について

8月18日（金）鳥取県担当で行われる今年度大会の主旨説明があり、例年どおり五県対抗競技は実施。また、名人戦の応用計算は改正後の問題を採用する。

（4）令和5年度中国五県キッズ珠算競技大会（オンライン）について

11月5日（日）に実施。問題等は3年間据え置く。種目については問題内容修正後次回提案。

（5）本部理事選挙立候補予定者（全国区2名、地方区1名）について全員推薦を決定

広島県珠算教育連盟総会決定事項

広島県教育連盟総会は、県支部総会と平行して行われ、次の事項が決定された。

1．令和5年度事業計画並びに収支予算の承認（下記に掲載）
2．令和5年互助会の収支予算の一部負担金の承認
3．令和5・6年度執行部役員の承認（氏名掲載省略）

令和5年度　収支予算書　令和4年度臨時総会（4月2日）

	科　目	予算額		科　目	予算額
収入の部	財産収入	0	支出の部	総務管理費	1,914,148
	会費収入	1,596,000		会員対策費	108,000
	賛助会員費収入	120,000		その他経費	340,000
	参加料収入	50,000		器具備品積立基金	0
	会館使用料	117,000		会館補修積立基金	0
	雑収入	0		当期収支差額	0
	前期繰越金	482,000		予備費	2,852
	合　計	2,365,000		合　計	2,365,000

令和5年度 収 支 予 算 書

令和4年度　臨時総会　（4月2日）
公益社団法人全国珠算教育連盟広島県支部

	科　目	予算額	前年度予算額	増減(△)		科　目	予算額	前年度予算額	増減(△)
収入の部	珠算検定交付金	11,557,900	12,731,200	△1,173,300	支出の部	研修事業費	265,000	483,400	△218,400
	暗算検定交付金	3,180,200	3,428,400	△248,200		検定事業費	7,953,190	8,724,430	△771,240
	事務処理交付金	1,639,000	1,731,900	△92,900		競技事業費	2,507,000	2,543,980	△36,980
	事業推進交付金	256,000	278,000	△22,000		広報事業費	1,406,080	1,736,120	△330,040
	事業収入	1,130,000	900,000	230,000		学教事業費	700,000	700,000	0
	補助金収入	836,000	838,500	△2,500		顕彰事業費	50,000	50,000	0
	創立式典会費収入	870,000	0	870,000		表彰事業費	20,000	20,000	0
						創立記念事業費	2,058,142	0	2,058,142
						公益事業共通費	5,697,830	5,650,070	47,760
						予備費	2,000,000	0	2,000,000
	前期繰越金	3,188,142	0	3,188,142		当期収支差額	0	0	0
	合　計	22,657,242	19,908,000	2,749,242		合　計	22,657,242	19,908,000	2,749,242

全国珠算研究集会
3月25・26日　岡山市で
（岡山市コンベンションセンター）
3年ぶりに開催

コロナ感染下により中止されていた研究集会が久しぶりに開催され、支部からも２４名の会員が熱心に受講した。

全国研究集会支部参加者

第69回
全国珠算研究集会
主催　公益社団法人全国珠算教育連盟
後援　文部科学省

☆第1講座
学力テストで測れない非認知能力って大事！
講師　中山芳一氏

☆第2講座
TEAM－各委員会の活動紹介
研修・検定競技・広報委員会・珠算教育研究所

☆第3講座
珠算と出会えて本当に良かった
講師　加藤　修氏

☆第4講座
子どもが自由で、楽しく、自ら取り組む教室をめざして
講師　石川太郎氏

受講記
服部民江・粟田礼美
福山地区

全国から集われた大勢の先生方を目の当たりにして、日々研鑽を積まれる姿に大変刺激をいただきました。両日は内容の濃い4講座を学ぶことができました。

岡山大学の準教授中山先生の講座では、非認知能力という見える学力だけではない、見えない力（こころ）に注目して取り組むことの重要さを実感しました。日々の教室での指導の中で、子供たちが取り組んできたプロセスをよく見て能力を引き出す指導力を養いそろばんの技能とともに人として子供たちが成長できるよう育んでいく大切さを学ばせていただきました。

元パナソニックの第一線で活躍され、幼少から社会人まで珠算とともに歩まれた加藤先生は、半世紀の競技生活を続けてこられた努力や、支えてくれた恩師、友人、ライバルにより、珠算を楽しめるまでに昇華させた体験等エピソードや写真を交えて話されました。「珠算のおかげ。珠算をしていたからこそ今の自分がある」と。先生の人生からは珠算のすばらしさを感じ得ることができ興味深い内容でした。今後更に新しい取り組みをされ、活躍される姿がとても楽しみです。

福岡県の珠算塾経営者の石川先生は、子供たちが自ら考えて取り組む珠算教育を目指され、具体的な教室運営や指導の取り組みを資料や書籍・写真をもとに、体験談を交えてわかりやすくお話くださいました。授業でも取り入れたいようなヒントやアイデアなど実践内容が盛り込まれ参考になりました。

今集会は、講座の中に本部の各委員会の活動報告も盛り込まれ、それぞれの特色をスライドストーリーにまとめた見ごたえと迫力のある映像で、和気あいあいとしたチームの雰囲気も伝わり親しみやすさも感じました。

2日にわたり素晴らしい講座で学ばせていただき有意義な時間を過ごさせていただきました。

珠算を通して、子供たち一人ひとりに向き合い、魅力ある授業ができるよう活かしていきたいと思います。

ありがとうございました。

次年度地区長・常任委員名（支部総会で承認）
敬称略

◇安芸地区長
本井　照人（常任委）
◇安佐地区長
頼岡　孝美（常任委）
◇東広島地区長
山戸　晴子（常任委）
◇呉地区長
見世　幸美（常任委）
◇佐伯地区長
松尾　賢治（常任委）
◇尾三地区長
岡田　正美（常任委）
◇広島地区長
稲葉　太郎（常任委）
◇福山地区長
羽田　共江（常任委）
◇神辺地区長
藤川　知里
◇府中地区長
村瀬　人美
◇竹原地区長
松山　義昭
◇常任委員
武内　敏子（福山）

地区だより

広島地区

4月23日（日）全珠連会館に於いて広島地区小中学年別珠算競技大会が小中学生59名参加のもと開催され、初の試みとして観せる大会。保護者に競技中の選手の真剣な姿をご覧いただく形での席配置にし、総合競技・読上算・読上暗算で競った。県大会出場者、小・中学生の各10名の代表を選出した。全員参加型を目指し今後へ向け新しい形での地区行事としたい。

第48回広島地区小中学年別競技大会

福山地区

4月29日（土）福山商工会議所で小中学年別珠算競技大会が開催された。小学4年生以下17名、小学生37名、中学生33名の計87名が参加した。

第53回福山市小中学生競技大会

今回は、種目別競技も行い、大勢の保護者の皆さまに参観していただき、無事終了することができた。小中学生とも熱戦が繰り広げられ、県代表選手の選考も併せて行った。県大会でも頑張ってもらいたい。

執行部だより

研修部

珠算指導者講習会について

日時　6月4日（日）10時～12時半
会場　全珠連珠算会館
○講習内容
『幼児・児童の安全法』
講師　日本赤十字　講師派遣依頼
○受講料　千円
○締切日　（地区）
5月検定時少数の追加申込可

▽受講者は次のとおり
敬称略（　）内は地区名

春名渉子・藤田智子（安芸）頼岡孝美・堀尾政弘・木村真季（安佐）本山加代子・湊里夏・山戸喜弘・山戸晴子（東広島）見世幸美（呉）岡田富士登・三永勝弘・岡田正美（尾三）栗栖貞文・田中雅子・福原猛・西本雅美・稲葉太郎・土佐岡夏未（広島）服部民江・雨木仁志・松本尚美・粟田礼美（福山）

競技部

広島県珠算選手権大会兼中国五県選手権大会支部予選会について

日時　7月9日（日）10時～15時30分
会場　広島市南区皆実町「広島県健康福祉センター」市内電車比治山線「南区役所前」電停下車徒歩4分・広島バス「南区役所前」バス停下車徒歩2分
出場申込
【小・中学の部】各地区で選抜の上申し込む
【選手権の部】申込用紙を地区又は支部事務所に請求し、直接支部へ参加料を添えて申し込む。
締切日　5月31日（水）

段位取得合同練習会参加のご案内

段位練習者を対象にして本人の技術や意欲の向上を目的として令和5年度練習会参加者を募ります。

他教室の児童や生徒との交流による情報交換等は参加者・指導者両面で意義があります。

（1）練習日　奇数月
○令和5年
7月2日（日）
9月17日（日）
11月19日（日）
○令和6年
1月21日（日）
3月10日（日）
5月19日（日）
※練習日は変更になる場合があります。
（2）会場
広島県珠算会館
（3）その他　詳細は支部事務所へ問い合わせ下さい。

五段以上合格者
第四一四回　全珠連検定
広島県下合格者

検定日
令和5.3.19

◆珠算検定

十段
中川　航希（皆実小5）
向井　嘉音（二葉中2）

八段
佐々木雛乃（修道大1）
増田　昂（広島市中等教育2）

七段
大村　碧彩（毘沙門台小5）
竹野　早紀（鈴張小5）

六段
井上　雄斗（府中小6）
加木　凜羽（高屋西小5）
坂本　唯（三和中3）
竹野　颯真（清和中2）
山野　凜音（廿日市小5）

準六段
大林　開（幟町中2）
田渕　直子（瀬野川中2）
西本　実一（翠町中1）

五段
多田　有翔（河内小6）
中平　梓葉（向陽中2）

（準五～準段位合格者189名）

◆暗算検定

十段
石川佳梨奈（県立広島中1）

九段
中川　愛菜（皆実小3）

八段
井上　雄斗（府中小6）

七段
多田　有翔（河内小6）
平田　旭人（高屋中2）
森本　小陽（広大附属三原中1）

六段
檀　心碧（己斐中1）
中平　梓葉（向陽中2）
西川　虎汰（八幡小6）
藤原　彩希（広大附属三原中1）

準六段
樋村　橙子（福山市立中2）
平野　小葉（安浦小6）
松岡　香槇（野々浜小5）
三戸　耀介（南小6）
山下　夢生（矢野小6）
山本　尊慈（瀬野小2）

五段
川上菜々子（落合小4）
竹本　晴詠（海田小5）
土井　陽生（高屋中2）
中道　結彩（草津小6）
枡本　陽（海田西小5）
山口　統也（五日市南小6）
横山　稜（川口小5）

（準五～準段位合格者106名）

◇フラッシュ暗算検定

◆八段
中川愛菜

◆六段
土屋治毅　平野小葉

◆五段
井上雄斗　畑美和子

（四～初段位合格者36名）

最近報道された PR情報

3月1日（水）～31日（金）ホームテレビ　テレビCM

4日（土）中国新聞第四一一回全珠連段位検定五段以上合格者を掲載

4月1日（土）朝日新聞「数が見える驚き」谷賢治先生の東京の小学校での授業風景を紹介

4日（火）中国新聞第四一二回全珠連段位検定五段以上合格者を掲載

5日（水）中国新聞第四一三回全珠連段位検定五段以上合格者を掲載

8日（土）中国新聞「メイプル賞」広島翔洋高校団体・個人。郷堀友菜、伊藤謙将、内堀八栄子の表彰者掲載

諸行事地区別参加明細
4月末現在

NO	地区名	会員数	令和4年度県下珠算受験者数累計・4月検定終了時　受験者数（名）		令和4年度県下暗算受験者数累計・4月検定終了時　受験者数（名）		県下選抜珠算競技大会　令和5年4月9日　会館　参加数
			4年度	3年度	4年度	3年度	
1	安芸	14	1,180	1,319	436	525	63
2	安佐	13	1,273	1,461	693	738	44
3	東広島	14	816	870	431	411	38
4	呉	13	803	875	40	65	0
5	佐伯	17	1,175	1,138	371	366	2
6	竹原	3	20	37	167	154	12
7	尾三	12	585	646	269	280	2
8	広島	29	2,385	2,551	862	1,046	24
9	福山	27	1,354	1,487	696	725	3
10	府中	3	142	127	68	94	16
11	神辺	3	149	195	67	95	0
12	直轄	4	171	199	123	115	0
その他							0
合計		152	10,053	10,905	4,223	4,614	204

事務所だより

行事予定

〈5月〉
1日（月）珠算広島第三六七号発行
15日（月）検定締切日
21日（日）段位取得練習会＝会館＝
28日（日）四一五回全珠連珠算・暗算検定実施＝全国一斉＝
31日（水）県選手権大会申込み締切日

〈6月〉
2日（金）次年度会費支部納入期日
3日（土）段位検定支部審査会＝会館＝
4日（日）支部指導者講習会＝会館＝
5日（月）検定試験支部締切日（10時まで）
14日（水）小学校そろばん引継ぎ会＝会館＝
18日（日）珠算下級・暗算検定試験
25日（日）正副支部長執行部長会＝会館＝

〈7月〉
1日（土）珠算広島第三六八号発行
2日（日）段位練習会
9日（日）広島県選手権大会＝広島県健康福祉センター＝（南区）
10日（月）検定締切日
23日（日）第四一六回全珠連珠算・暗算検定実施＝全国一斉＝
29日（土）段位検定支部審査会＝会館＝
30日（日）正副支部長執行部長会・常任委員会・定時総会＝会館＝

編集後記

新緑がまぶしい季節となった。コロナが2類から5類へ変わり様々な規制も緩和される。G7サミットも開催され広島もにぎやかさを取り戻しつつある▽マスクなしの子ども達の顔は生き生きとしている。元気な姿に力を▽競技大会も通常に開催され活気が戻り、選手たちのレベルも向上、これからの各種大会での活躍が頼もしい▽岸田総理演説会場での爆破事件、総理の無事に安堵。再度、要人を狙った事件、民主国家の危機、凶悪さに怒り沸騰▽サミットひろしまが成功裏に終わり世界平和に繋がることを願う（広報部）

生徒募集に強い味方
親子で、数字・そろばんが好きになるソロメディア
SOROMEDIA＜塾会報紙＞
● 毎月数字にまつわる記事やそろばんの魅力が伝わる記事が連載されています！
● クイズに答えて正解者の中から抽選で素敵なプレゼント！　※年4回実施
詳しくは、ホームページをご覧ください
株式会社ツーネット